

地域で学ぶ・県土を支える!

建設産業と若い人材の 魅力発信フォーラム

～山形県立産業技術短期大学校土木エンジニアリング科(仮称)学科説明会～

2016年 **3/25** (金) 14:30▶16:00

会場 山形テルサ 1階大会議室 (山形市双葉町一丁目2番3号)

参加
無料

工業高校生による
活動報告

山形工業高等学校

「臥龍橋の復元模型製作からわかったこと」

米沢工業高等学校

「山形は私達が創る」

～防災・減災を学び、町を護る～

建設産業の魅力について
(講演会)

(一社)山形県建設業協会
副会長 松田 孝一氏
(株)松田組 代表取締役

(一社)山形県測量設計業協会
会長 遠藤 貞昭氏
(株)ケンコン 代表取締役

新学科説明会

山形県立産業技術短期大学校
土木エンジニアリング科(仮称)
学科説明会
(新学科の特徴、カリキュラム、
取得可能な資格、想定さ
れる就職先等)

■主催者 山形県/山形県立産業技術短期大学校
■共催 山形県立産業技術短期大学校教育研究振興会/(一社)山形県建設業協会/(一社)山形県測量設計業協会
■後援 国土交通省東北地方整備局/山形県教育委員会

■問合せ先 〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号 山形県県土整備部管理課県土整備推進室
TEL.023-630-3138(直通) FAX.023-630-2573

山形県立産業技術短期大学校
HP QRコード



建設産業と若い人材の魅力発信フォーラム について

建設産業は「ふるさと」と「人々の暮らし」を支える大切な仕事です。

本フォーラムでは、土木を専攻する工業高校生による活動報告や山形の建設産業についての講演会を通して、その魅力とやりがいを発信します。

また、平成 29 年 4 月に山形県立産業技術短期大学校に開設される「土木エンジニアリング科(仮称)」の学科説明会も行います。地域を支える土木技術者を育成する新学科の特徴や内容、就職先等について説明いたします。是非お越しください。



マスコットキャラクター
「さんぎたん」

フォーラムスケジュール

14:30~	開会
14:35~	工業高校生による活動報告
15:00~	建設産業の魅力について(講演会)
15:25~	山形県立産業技術短期大学校 土木エンジニアリング科(仮称)学科概要説明
16:00	閉会



※お車でお越しの方は「駅西花笠パーキング」をご利用ください。駐車券をお渡しいたします。

参加申込書

参加ご希望の方は、郵送又はFAXにてお申し込みの上、当日受付会場においてください。

【開催日時】 3月25日(金) 14:30 ~ 16:00 【会場】 山形テルサ 1階大会議室

会社名・学校名等	
連絡先電話番号	

氏名		氏名	
氏名		氏名	
氏名		氏名	

お申込先 ▶ FAX: 023-630-2573

お問い合わせ

山形県県土整備部管理課県土整備推進室

〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号 TEL: 023-630-3138

山形県立産業技術短期大学校
土木エンジニアリング科(仮称)
平成29年4月スタート!

君が ^{つく} 山形を創るんだ。

今後のスケジュール

平成28年3月25日(金) 14:30～ 山形テルサ大会議室

「地域で学ぶ・県土を支える!建設産業と若い人材の魅力発信フォーラム」

山形県立産業技術短期大学校土木エンジニアリング科(仮称)学科説明会

平成28年6月(予定) 募集要項配布開始

平成28年 秋(予定) 第1期生 推薦入試・一般入試実施



YAMAGATA COLLEGE OF
INDUSTRY & TECHNOLOGY

山形県立産業技術短期大学校

〒990-2473 山形市松栄2-2-1 Tel.023-643-8431 (代表)

URL <http://www.yamagata-cit.ac.jp/>

土木エンジニアリング科(仮称)については、山形県県土整備部管理課へ! Tel.023-630-3138

URL <http://www.pref.yamagata.jp/ou/kendoseibi/180001/kihonkousou/>



土木技術者は、 「ふるさと」と「人々の暮らし」を支える仕事です。



土木エンジニアリング科(仮称)は、こんな学科です。

◆ふるさとで活躍する「土木技術者」(土木エンジニア)を育てる学科です。

- 県内の建設会社やコンサルタント会社等で、工事の計画や施工管理、測量・設計等を担うとともに、県土をまもり、未来をつくる土木技術者を育成します。
- 公共職業能力開発短期大学校に設置する土木系の学科として、全国初の学科です。

◆県内建設業界等と連携して就職100%を目指します。

- 既存学科の就職率は毎年ほぼ100%! 新学科には、地域の優良企業も大きな期待をよせています。

◆仕事で必ず役に立つ資格やスキルを身につけられます。

- 2級土木施工管理技士学科試験の在学中の合格をめざします。(実地試験受験には実務経験が必要)
- 測量士(補)試験の在学中の合格をめざします。
- トータルステーション(測量機器)やCADを用いた実習で、測量・設計の技術を確実に修得できます。
- 建設業界等との連携による、人間力や実践的知識の修得、現場実習やインターンシップが、必ず役立ちます。

◆美しい県土を先端技術で支える土木エンジニア教育。

- 「山形地理学」「やまがたランドスケープデザイン」等、山形県の気候・風土や環境・景観等にも目を向けた多彩なカリキュラムです。
- 防災やインフラメンテナンス等に関する最新の知識・技術を学べます。また、授業では3D-CADやドローン等、様々な最新機器等も活用します。

◆普通高校の卒業生もわかりやすく学べます。

- 少人数教育で、土木系学科以外の高校の卒業生にもわかりやすい、きめ細やかな授業です。

◆入校料や授業料等、学費がとってもリーズナブルです。

- 県外私立大学の1/3以下、国立大学や技術系専門学校の約半額です。※初年度学費
- 自宅が遠い学生のために学生寮を併設。授業料減免制度等もあります。※入寮、制度適用には条件あり

みんなおいでよ!
産技短!



マスコットキャラクター
さんぎたん

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷廃紙へ
リサイクルできます。